

## 社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月06日

計画の名称	大和郡山市総合交通戦略推進事業（重点）											
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	<input checked="" type="checkbox"/>
交付対象	大和郡山市											
計画の目標	<p>大和郡山市総合交通戦略に位置付けられた近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりとして、駅前広場・自由通路・ペデストリアンデッキ等の整備を行うことで、当地区的交通課題を解決し、住民・来訪者にとって魅力ある駅前空間を整備する。</p> <p>当地区は、本市の商業・業務機能が集積し、旧城下町の歴史的なまちづくりが形成されている。</p> <p>この地区のより良い発展と活性化を図るため、①当地区が市全域の活力を牽引し、②居住者が誇りに思い観光客が楽しめる、③地区内外の人が歩いて安全・安心に暮らせる、④官民が連携して活力を創造する、⑤「誇り」「ゆとり」「交わり」のある、歩行者中心のまちを目指す。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,698	A	6,698	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R5当初	R6末	R14末				
1	鉄道駅利用者数（日平均乗車人数） 32,033人／日（H28年）を 32,000人／日以上で維持。 鉄道駅利用者数（日平均乗車人数） ≥ 32,000人／日	32033人／日	32000人／日	32000人／日			
2	コミュニティバス利用者数 38,790人／年（H30年）を 43,900人／年以上に増加。 年間コミュニティバス利用者数 ≥ 43,900人／年	38790人／年	40000人／年	43900人／年			
3	公共交通について満足している人の割合 39%（R1年）を 45%に増加。 市民アンケート調査	39%	42%	45%			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況				
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	—	—	駅前広場整備	駅前広場整備（約13,000m <sup>2</sup> ）	大和郡山市	■	■	■	■	■	2,814 1.43 —				
	A13-002	都市交通	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	—	—	自由通路整備	近鉄郡山駅自由通路整備（W=7.0m、L=53.0m、EV2基）	大和郡山市	■	■	■	■	■	1,002 — —				
	A13-003	都市交通	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	—	—	ペデストリアンデッキ整備	ペデストリアンデッキ整備（W=9.0～10.0m、L=50m、EV1基、ESL1基）	大和郡山市	■	■	■	■	■	2,173 — —				
	A13-004	都市交通	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	—	—	駐輪場整備	近鉄郡山駅南側駐輪場整備	大和郡山市	■	■	■	■	■	701 — —				
	A13-005	都市交通	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	—	—	交通結節点整備調査検討業務	交通量調査等、区域検討業務	大和郡山市	■					8 — —				
													小計				6,698 — —				
													合計				6,698 — —				

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	1,600				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1,600				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	1,600				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h) / (c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					